

Vn. 奥村 愛

作曲家・ピアニスト

加藤昌則

プロデュース

vol. 8

ジスト ヴァイオリン ヒストリー



This Violin History

えー!! このヴァイオリン
1738年に生まれただけあ?!

1738年生まれのヴァイオリン
見てきたもの、歩んできた道を歩む

2021

6.6 日

開場 13:15

開演 14:00

全席指定

4,000 円 (税込)

※未就学児入場不可

レザンホール 中ホール

program

- J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番 より「ロンド風ガボット」
- クライスラー：ベートーヴェンの主題によるロンディーノ
- マスネ：タイスの瞑想曲
- フランク：ヴァイオリン・ソナタより 第4楽章
- ヴィターリ：シャコンヌ
- サラサーテ：序奏とタランテラ Op. 43
- チャイコフスキー：なつかしい土地の思い出 より「メロディー」
- ヴィエニャフスキー：モスクワの思い出
- 加藤昌則：ソナタ・ジョコンダ

※プログラムは一部変更がある場合がございます。予めご了承ください。

そうだし!
バッハが生きていたんだし!

2/20

チケット
発売

SAT 10:00 ~

web, 電話で受付開始!
※窓口での販売はありません。

新型コロナウイルス感染症
対策実施中。

詳しくは、webで!

ご来場者登録が必要となります。
HPから登録の上、ご来場ください。



チケットのお求め・お問い合わせは 〒399-0738 長野県塩尻市大門七番町4-8

Raisin Hall

TEL 0263-53-5503

FAX 0263-54-1103



<http://www.raisin.or.jp/>

レザンホール

検索

主催：(一財) 塩尻市文化振興事業団 / 後援：塩尻市、塩尻市教育委員会

Pf. 加藤 昌則



奥村 愛 / ヴァイオリン

Okumura Ai

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子、ライナー・ホーネックの各氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。

02年、『愛のあいさつ』でCDデビューを飾り、一躍楽壇の注目を集める。以来Avex Classicsより数々のCDをリリース。近年は渡辺香津美や小沢健二らの新作レコーディングに参加。国内の主要オーケストラや、世界各国のオーケストラとの共演を多数重ねている。「ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポン」「富士山河口湖音楽祭」をはじめ、国内の音楽祭に多数参加。

リサイタル活動の傍ら「キッズのためのはじめての音楽会」をプロデュース。自身のライフワークとして位置付け、長年に渡り全国各地で上演を続けている。クラシックのみならず、ジャズ、タンゴ、アイリッシュトラッドなど様々なユニットに参加。その瑞々しい演奏はジャンルの垣根を越えた魅力を放つ。また国内の気鋭の弦楽器奏者たちで構成された「奥村愛ストリングス」としても活発に活動。自然体なトークも好評を得ており、テレビやラジオ、広告への出演も多い。

桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。使用楽器は1738年イタリア製のカミリア・カミリー。



公式 HP



Facebook

楽器が見てきた、背負ってきた歴史を、作品や作曲家の「うんちく」をはさみながら紹介！
明日から使えるクラシックの豆知識満載コンサート！

加藤 昌則 / ピアノ

Kato Masanori

作曲家・ピアニスト。東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。

作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評がある。福田進一、藤木大地、福川伸陽、三浦友理枝、奥村愛など多くのソリストに楽曲提供をしており、共演ピアニストとしても評価が高い。王子ホール「銀座ぶらっとコンサート Café シリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリテンの世界」(企画・構成)、「日生劇場ファミリーフェスティバル」(作編曲・構成)など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。

作品は05年「スロヴァキアン・ラプソディ」06年オペラ「ヤマタノオロチ」、神奈川フィル定期演奏会で委嘱作品「刻の里標石」、12年「福島復興・復活オペラプロジェクト」作品「白虎」(第11回佐川吉男音楽賞受賞)、15年「地球をつつむ歌声」(NHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲)、18年「Sixteen Montage」(セントラル愛知響委嘱作品)など。

2017年CD「PIANO COLOURS」(エイベックス・クラシックス)リリース。2016年4月よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」パーソナリティを担当。NHK2020 応援ソング「パブリカ」の合唱編曲を手掛けている。レザンホールにて2015年よりクラシック音楽公演を継続実施中。



公式 HP



Facebook